

●第46回海岸工学講演会プログラム

第2日/11月17日(水)

	第1会場(2階国際会議室)	第2会場(2階小ホール)
9:10 ~ 10:50	<p>司会:橋本典明(運輸省港研)</p> <p>(19) 風波の下の水中の乱れに及ぼす温度成層の影響についての研究 茨城大学 加藤 始・信岡尚道, 国土総合建設 ○森 正和, 株木建設 大山丈吉</p> <p>(20) 風波下における乱流境界層の構造 九州大学 ○杉原裕司・高崎敦彦・松永信博</p> <p>(21) 風波による炭酸ガスの取り込み過程の可視化 近畿大学 ○竹原幸生・江藤剛治, 門真市 加藤明秀</p> <p>(22) 風波気液界面におけるガス交換係数の評価 九州大学 杉原裕司・高崎敦彦・松永信博・児玉真史</p> <p>(23) 水表面におけるガス交換の流体力学的モデル化とガス輸送機構について 運輸省港研 ○中村由行, 大林組 村井大亨</p>	<p>司会:後藤智明(東海大学)</p> <p>(65) 断層運動に伴う動的地盤変位を考慮した津波シミュレーションの評価 東京工業大学 大町達夫・松本浩幸, 築山研究室 築山 洋</p> <p>(66) 南九州沿岸および南西諸島海域における津波の広域数値計算 鹿児島大学 浅野敏之, 元鹿島大学 柳川竜一, 五省コンサルタント ○右田健二, 京都大学防災研 山下隆男</p> <p>(67) 南本州海嶺の津波導波特性 東北大学 ○越村俊一・今村文彦, 岩手県立大学 首藤伸夫</p> <p>(68) 津波氾濫の流体力に関する実験 秋田大学 松富英夫・大向達也</p> <p>(69) 浅水変形効果を考慮した津波インバージョン手法に関する研究 東電設計 ○安中 正・太田孝平・茂木寛之・吉田郁政, 東京電力 高尾 誠・曾良岡宏</p>
11:00 ~ 12:20	<p>司会:岡安章夫(横浜国立大学)</p> <p>(24) 自由落下水塊に伴う気泡の生成・運動機構 北海道大学 渡部靖憲・大塚淳一・佐伯 浩</p> <p>(25) 水面波ジェットと突入後の砕波過程との関係について 岐阜大学 水谷憂樹・安田孝志・井坂健司, 富山県庁 小笠原敏記, 長崎大学 多田彰秀, 西松建設技研 福本 正</p> <p>(26) Surface Roller の変動挙動 新技術計画 ○蛭田啓久, 中央大学 服部昌太郎</p> <p>(27) 孤立波砕波の水面形と流速分布の可視化計測 足利工業大学 ○宮本恭交・長尾昌明・新井信一・上岡充男</p>	<p>司会:松富英夫(秋田大学)</p> <p>(70) 津波の市街地への氾濫と地下空間への浸水過程のシミュレーション 京都大学防災研 河田恵昭, 三菱総合研究所 ○石井 和, 京都大学 小池信昭</p> <p>(71) 街路ネットワークモデルに基づく高潮氾濫時の避難行動解析 京都大学防災研 井上和也・戸田圭一, 京都大学 ○川池健司・山上路生</p> <p>(72) 津波・高潮・洪水氾濫による地下街水害対策の提案 京都大学防災研 ○河田恵昭, 三菱総合研究所 石井 和</p> <p>(73) 津波による人的被害予測に関する一考察 阿南高専 島田富美男, 徳島大学 村上仁士・上月康則・西川幸治, ニタコンサルタント ○杉本卓司</p>
13:10 ~ 14:50	<p>司会:間瀬 肇(京都大学)</p> <p>(32) 孤立波の砕波過程への $k-\varepsilon$ モデルの適用と乱流構造に関する研究 岐阜大学 ○水谷夏樹・安田孝志, 富山県 小笠原敏記</p> <p>(33) 砕波後の気液混相流体場の力学的運動機構に関する数値解析 岐阜大学 ○陸田秀夫・安田孝志</p> <p>(34) 鉛直積分型 Reynolds 方程式による砕波時流体力評価 清水建設技研 ○大山 巧・石原 孟, 東京工業大学 灘岡和夫</p> <p>(35) 多方向平面波浪場における非線形分散性波動の砕波モデルに関する研究 東京工業大学 灘岡和夫・田村 仁, 清水建設 清川哲志</p> <p>(36) 砕波帯・遡上域に適用可能な Boussinesq 型波動・乱流モデルの提案 東京大学 ○Zakaria A. Elnaggar・渡辺 晃</p>	<p>司会:山下俊彦(北海道大学)</p> <p>(80) 熱変動特性から見た夏季鹿児島沿岸域における海水流動特性の解明 東京工業大学 八木 宏・日向博文・灘岡和夫, 日本工営 ○内山雄介</p> <p>(81) ADCP を用いた五ヶ所湾の内部潮汐観測 水産庁養殖研 ○阿保勝之・杜多 哲・高柳和史, 京都大学 藤原建紀</p> <p>(82) 複断面水路密度流における狭窄部の影響について 八戸高専 藤原広和, 岩手大学 ○成田好亮, 東北大学 沢本正樹, 東京工業大学 石川忠晴, 東海大学 田中博通</p> <p>(83) 河口二層流の連行現象に関する現地観測 大阪大学 ○西田修三・藤本裕昭・神田典昭, 北海道大学 吉田静男, 福田水文センター 横尾啓介</p> <p>(84) 小川原湖の塩分鉛直分布と河口水位変動に関する現地観測 八戸高専 ○藤原広和, 山崎建設 樫沢正樹, 東京工業大学 石川忠晴, 大阪大学 西田修三, 東北大学 沢本正樹, 下館組 西塚淳一</p>
15:00 ~ 16:40	<p>司会:堺 茂樹(岩手大学)</p> <p>(28) 画像解析による砕波変形過程の内部特性と砕波形式および空間波形との関係 熊本大学 ○山田文彦・滝川 清, 鹿児島市 高山浩介</p> <p>(29) 大規模旋回渦, 斜行渦, 3次元砕波ジェットの生成及び発達機構 北海道大学 渡部靖憲・安原幹雄・佐伯 浩</p> <p>(30) 大規模砕波に伴う水中圧力変動と砕波形態に及ぼす台形型潜堤の幾何形状効果 大阪大学 川崎浩司, 名古屋大学 ○村瀬改善・波谷貴志・岩田好一郎</p> <p>(31) 係留ビデオシステムによる砕波帯の水理現象観測の試み 筑波大学 武若 聡・中村 崇</p>	<p>司会:田中昌宏(鹿島建設)</p> <p>(85) 陸奥湾湾口部における流動構造の不定性に関する研究 大阪大学 西田修三・中辻啓二・西尾岳裕, 建設技術研究所 福島博文, 東和科学 西村和雄, 総合科学 田代孝行</p> <p>(86) 石狩湾沿岸の冬期の三次元流動特性 北海道大学 山下俊彦・新山雅紀, 北海道電力 ○星 秀樹, 日本データサービス 長谷部隆光, 西松建設技研 福本 正, 長崎大学 多田彰秀</p> <p>(87) 風による広域海浜流の発生機構と平面分布特性 京都大学防災研 加藤 茂・山下隆男, 名城大学 伊藤政博, ニュージェック 三島豊秋</p> <p>(88) 風外力が及ぼす密度成層水域の内部流動シミュレーション 大阪大学 ○川崎浩司・中辻啓二, 仁済大学校 尹 鍾星</p> <p>(89) 沿岸域における流れの長周期変動と風の関連性 運輸省港研 ○岡田知也・橋本典明・永井紀彦</p>
16:50 ~ 18:10	<p>司会:柴山知也(横浜国立大学)</p> <p>(38) 任意地形上の戻り流れの定量的評価法の提案 東京大学 渡辺 晃・青池大介・磯部雅彦</p> <p>(39) 海岸護岸による反射が戻り流れに及ぼす影響 鹿児島大学 浅野敏之・Md. Azharul Hoque, イラン・ギラン大学 M.A. Lashteh Neshaei</p> <p>(40) 砕波帯近傍における平均流の発生要因の分離 一波崎海洋研究施設での ADCP データの解析 京都大学防災研 ○馬場康之・今本博健・山下隆男・吉岡 洋</p> <p>(41) リーフ海岸における多方向不規則波の波浪変形実験 鹿島建設技研 ○池谷 毅・岩瀬浩二・漆山 仁, 鹿島建設 滝本邦彦・秋山義信</p>	<p>司会:佐々木 淳(東京大学)</p> <p>(90) 日本海における表層水と深層水の交換過程に関する検討 日本科学技術研修所 ○高橋義也, 日本大学 和田 明</p> <p>(91) 東京湾における成層期流況の動的変動過程について 東京工業大学 ○日向博文・灘岡和夫・田淵広嗣・吉岡 健・八木 宏, 運輸省港研 古川恵太</p> <p>(92) 沿岸海域流動モデルの計算精度と問題点の把握 鹿島建設技研 田中昌宏, 大阪大学 石塚正秀・中辻啓二, 東京久栄 ○竹下 彰, 電力中央研究所 水島雅文</p> <p>(93) 高度化した沿岸流動数値計算法を用いた原油流出シミュレーション 東京工業大学 灘岡和夫・二瓶泰雄, 東京都 ○吉野忠和</p>